



「夢・笑顔・活気」あふれる宇都宮

2023年1月26日

# 高橋ひでき活動通信

討議資料

Vol.16

発行：全国本田労働組合連合会 栃木地方協議会

住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 栃木西支部内 電話番号：028-677-5526

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、「高橋ひでき」の活動に対しご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の波は増減を繰り返し、終息の兆しは一向に見えませんが、これまでの知見を活かしつつ経済活動を活性化していく必要があります。今後も新しい生活様式の実践とWithコロナを前提とした社会経済活動の両立が図れるよう、行政としての更なる取り組みや支援策を求めていきます。

さて、宇都宮市においては、次世代型路面電車LRT（ライトライン）の開業を本年8月に控え、本市が目指す「スーパースマートシティ」の実現に向けた取り組みがいよいよ本格化していきます。これらの取り組みに加え、少子超高齢化への対応や2050年カーボンニュートラルの実現など、諸課題の解決に向けて組織内議員として全力で取り組んでまいります。

今年は2期目のチャレンジの年になります。引き続き、皆様とのコミュニケーションを大切に、一つでも多くの課題の解決や政策の実現につなげていく所存ですので、変わらぬご支援をお願い致します。

最後になりますが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

宇都宮市議会議員 高橋 ひでき



## JR宇都宮駅東口地区まちびらき

JR宇都宮駅東口地区整備事業により、8月に商業施設やビジネスホテルなどの複合施設「宇都宮テラス」が開業し、11月には交流広場「宮みらいライトヒル」および交流拠点施設「ライトキューブ宇都宮」がオープンしました。JR宇都宮駅東口は宇都宮の新たな顔として、交流と賑わいの拠点に生まれ変わりました。今後、国内外からMICE※を誘致し、まちの活性化につなげていきます。

※MICEとは、ミーティング、インセンティブ、コンベンション、エキシビジョン/イベントを総称した用語

交流  
拠点



## LRT試運転中の脱線事故について

11月19日午前0時30分ごろ、宇都宮駅東口停留場付近でLRT試運転中の脱線事故が発生しました。幸い人的被害はなかったものの、あってはならない事故と考えます。現在、専門家による事故現場や車輛の確認、原因究明のための走行調査や追加試験などを実施しています。令和5年8月の開業に向け、安全性の確立に最優先で取り組むことなどを会派として市長に求めました。今後も、原因究明や再発防止の取り組み状況等について、しっかりと確認し意見・提言していきます。

お知らせ



## 令和4年12月定例議会トピックス

令和4年12月定例議会において、現下の原油価格・物価高騰を踏まえた総合的な経済対策（第2弾）や家庭向け脱炭素化普及促進補助金の拡充などに関する補正予算の審議を行いました。内容について、抜粋してご報告します。

### ◆議案第116号

令和4年度一般会計補正予算（第7号）

総額2,467億4,443万7千円（42億7,072万5千円増）

【主な内容】クリーンパーク茂原における焼却ごみ等受入再開時期の延期（約2.8億円）、夜間休日救急診療所の利用者数が見込みを下回ったこと及び新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時抗原検査体制の確保（約2億円）、**原油価格・物価高騰等を踏まえた社会福祉施設や農業従事者、中小企業等への支援の実施**（約37.8億円）に伴う増など。

経済  
対策



### ◆議案第117号

令和4年度一般会計補正予算（第8号）

総額2,476億716万6千円（8億6,272万9千円増）

【主な内容】クリーンパーク茂原における火災事故等の未然防止に向けた施設機能の強化、**家庭向け脱炭素化普及促進補助金の申請件数超過への対応**、高齢者外出支援事業の福祉ポイントの利用数超過への対応、長寿祝記念品贈呈事業の申請者数超過への対応、河川修繕工事等の実施箇所の増、そのほか小中学校・市庁舎・保健所・道路・公園など市有施設における電気使用料等の高騰に伴う増など。

脱炭  
素化





令和4年12月定例議会において、6度目の一般質問に登壇しました。地域や職場の皆さんからお寄せいただいた声をもとに質問いたしました。抜粋してご報告します。

質問項目

1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 自転車用ヘルメットの着用について
  - (2) 公園トイレへのトイレトペーパーの設置について
  - (3) 不登校児童生徒に対する支援について
  - (4) 電子図書館について
2. 交通政策について
  - (1) LRT利用促進について
  - (2) 公共交通機関の連続性の確保について
3. 環境政策について
  - (1) 地球温暖化対策について
4. 地域共生社会の実現に向けた取り組みについて
5. 少子超高齢化と子育て支援について
  - (1) 高齢者外出支援事業について
  - (2) 敬老祝金の今後の見通しについて
  - (3) 子育て支援の拡充について
6. 百人一首を活用したまちづくりについて




↑議会傍聴に来ていただいた皆さんと



質 問	答 弁
1. 市長の政治姿勢について (2)公園トイレへのトイレトペーパーの設置について ▶公園の利用環境を更に充実させるため、公園のトイレにトイレトペーパーを設置すべきと考えるが見解を伺う。	本市の公園においては、利便性の確保と施設の安全管理の両立を図る観点から、指定管理者が管理する <b>八幡山公園などの一部の公園にトイレトペーパーを設置</b> している。近年、感染症の予防対策として公園のトイレにおいても、より衛生的で誰もが使いやすい環境が求められており、現在、市街地における利用者の多い公園トイレを更新・改修し、 <b>きれいで快適なトイレづくりに取り組んでいる</b> ところである。 今後は、 <b>利用マナーの啓発や防犯対策</b> を行いながら、水上公園をはじめ <b>利用者の多い主要な公園から順次トイレトペーパーの設置を進めていく</b> 。
(4)電子図書館について ▶7月から12月までの期間限定で実施している電子図書館の試験運用について、現時点での利用状況や利用者の声、今後の方向性について伺う。	電子図書館の利用状況については、 <b>11月末現在で約900人の方が利用登録</b> し、延べ約2,000冊の電子書籍をご利用いただいた。特に、試験運用を契機に、これまで図書館を利用したことのない方やしばらく利用していなかった方など、合計で約150人の利用登録につながった。利用者の声については、「来館しなくても貸出・返却ができて便利」など <b>好意的な意見が大多数を占めている</b> 。 若年層の利用が少ないことや、図書館への来館を求めたことで利用登録数が伸びないなどの課題が見えてきたため、 <b>年度末まで試験運用期間を延長</b> し、課題解決の取り組みを進めるなど <b>本格導入に向けた検証</b> を行っていく。
2. 交通政策について (1)LRT利用促進について ▶LRTの開業に向けて、運賃や時刻表などについては、いつ頃決定されるのか。	軌道運送高度化実施計画に基づき、運賃は対距離制を採用し、各停留場間の予定運賃について、 <b>初乗り150円から最大400円</b> 、通勤・通学定期の割引率についても(通勤は約4割、通学は約5割)既に示している。 また、ダイヤについては、JR宇都宮駅を発着する新幹線の始発から終電までの時間帯において、 <b>朝夕のピーク時(AM6時～9時、PM5時～7時)は1時間あたり10本</b> 、その他の <b>オフピーク時は1時間あたり6本</b> の運行頻度を基本とすることを示している。 最終的な決定には国の認可手続きが必要であり、通例では約2か月前に公表されることから、今後、営業を想定した発着時分等を確認した後、 <b>開業2か月前を目安に運賃・ダイヤについて公表</b> していきたいと考えている。
▶LRT利用促進策として、トランジットセンター(TC)駐車場の無料化や割引の検討状況について伺う。	TC駐車場は、自動車からLRTやバスなどの公共交通を乗り継ぎ、誰もが気軽に利用できる環境としていくことが重要であるため、 <b>無料化や割引などの料金設定の在り方</b> に加え、 <b>手続き上も利用しやすい乗り継ぎ環境の構築に向けて検討</b> しているところであり、今後、開業に向けた準備の中で示していきたい。
(2)公共交通機関の連続性の確保について ▶LRT開業に向けて、新幹線の最終列車と在来線の乗り継ぎなど、公共交通の連続性の確保・充実がますます重要になると考えるが、関係機関との調整状況も含めて見解を伺う。	誰もが移動しやすい階層性のある公共交通ネットワークの構築にあたっては、各交通機関における連続性の確保が重要であると認識している。ご指摘の通り、新幹線の最終列車と在来線との連続性が確保されていないため、これまでもJR東日本に対し、 <b>在来線の終電時刻の繰り下げについて要望</b> してきた。 しかしながら、JR東日本からは「新幹線の最終列車と接続する <b>在来線の利用者数が見込めない</b> こと、また <b>線路設備のメンテナンス等の作業効率</b> などを総合的に勘案すると、 <b>在来線の終電時刻の繰り下げは現時点できない</b> 」と回答があった。早期実現は難しいと考えるが、今後も引き続き、JR東日本に働きかけていく。

質 問	答 弁
<p>3. 環境政策について (1) 地球温暖化対策について ▶ 再生可能エネルギー(再エネ)の普及拡大に取り組んでいるが、宇都宮ライトパワー(ULP)における卒FIT太陽光の契約・調達状況と、今後の地産地消の考え方について伺う。</p> <p>▶ 家庭向け脱炭素化普及促進補助金について、現時点での補欠受付の状況と今後の見通しについて伺う。</p>	<p>ULPにおける家庭用卒FIT太陽光については、現在<b>3世帯と契約</b>し、今年度は11月末までに5,000kWhの電力を調達した。ULPの事業計画では、<b>令和7年度に約500世帯から年間1,000MWhの調達</b>を目指しており、今後は卒FIT太陽光の調達拡大に向け、買取を促進する方策の強化に取り組んでいく。</p> <p>ULPとして、まずは本市が保有する<b>クリーンパーク茂原のバイオマス発電による再エネを調達し、市有施設およびLRTに供給</b>したうえで、<b>市内の家庭用卒FIT太陽光やメガソーラーなど地域の再エネの調達拡大</b>を図り、市内の<b>民間事業者などへ供給を拡大</b>することにより地産地消を推進していく。</p> <p>11月末時点での補欠受付件数は、太陽光発電システムが107件、蓄電池が91件、電気自動車などが8件など合計218件となっており、これら補欠受付分に年度内の受付見込み分の90件を加えた<b>308件を補正予算案</b>として提案した。今年度、<b>全ての申請者に対し助成していく</b>考えである。</p>
<p>5. 少子超高齢化と子育て支援について (2) 敬老祝金の今後の見通しについて ▶ 多くの自治体で、高齢者福祉の充実や少子化対策の拡充のため、敬老祝金の見直し等を行っているが、本市の敬老事業における敬老祝金の在り方について、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 子育て支援の拡充について ▶ 少子化の流れを止めるためにも、所得にかかわらず原則全ての子どもの保育料を市独自に無償化するなど、更なる子育て支援の拡充が必要と考えるが見解を伺う。</p>	<p>敬老祝金を受け取られた方からは、「80歳はまだ長寿とは言えない」という声もある一方、「長生きへの励みになる」などのご意見をいただいております。<b>高齢者を敬愛する意識の醸成や節目となる年齢で健康への関心を持つ契機</b>となる事業と考えていることから、引き続き実施していく中で、市民意識や社会情勢の変化などの把握に努め、その在り方について検討していく。</p> <p>幼児教育・保育の無償化については、国の総合的な少子化対策の一環として、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、3歳から5歳までの全ての子ども、および0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもを対象に、令和元年10月より実施された。</p> <p>本市においては、無償化の対象外である0歳から2歳までの保育料について、<b>国の示す基準額から独自に軽減</b>するとともに、<b>第3子以降の保育料を無償化</b>することにより、<b>中核市の中でトップクラスとなる約60%の軽減</b>を実現し子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組んでいる。(中核市の平均軽減率は約35%)</p> <p>国において、令和元年施行の子ども・子育て支援法の改正に対する付帯決議の中で、0歳から2歳までの全ての子どもを無償化の対象とするよう検討を行い、所要の措置を講ずるものとされているため、引き続きその動向を注視していく。</p>
<p>6. 百人一首を活用したまちづくり ▶ 二荒山神社や城址公園、宇都宮駅周辺などに百人一首ゆかりの地であることを紹介する説明看板の設置や、ARを活用したスタンプラリーを実施するなど、観光客にも百人一首を通じて本市の歴史や文化を周知する取り組み等を検討してはどうか。</p>	<p>百人一首が誕生する契機となった歴史を再認識することで、故郷に誇りを持ち、郷土愛を育むことなどを目的に、「うつのみや百人一首市民大会」などを開催するとともに、宇都宮市文化協会と連携して、和歌をプリントしたポロシャツを販売するなど普及啓発活動に取り組んでいる。</p> <p>こうした中、令和5年度は「<b>蓮生記念全国競技かるた宇都宮大会</b>」が<b>10回目の節目</b>を迎えることから、市民のみならず観光客にも本市の歴史と文化を知ってもらう取り組みを充実させていくことが重要と考えており、宇都宮城址公園や二荒山神社などに設置してある文化財表示板に、<b>百人一首の紹介ページにリンクするQRコードを貼り</b>、来訪者が<b>百人一首のゆかりの地をめぐることが</b>できるようにしていく。また、<b>パネル展示の充実</b>を図り、普及啓発活動を拡充するなど、「百人一首のまち宇都宮」の魅力向上に取り組んでいく。</p>



任期中、最後の一般質問になることから、これまで地域や職場の皆さんからいただいた声をもとに市長の考えを質しました。公園トイレや電子図書館、家庭向け脱炭素化普及促進補助金などについては、これまでの働きかけなどにより前向きな回答を引き出すことができました。一方で、公共交通機関の連続性の確保や少子超高齢化と子育て支援などについては、国や民間事業者の動向等も影響するため、期待に沿う回答をいただくことができませんでした。

今回提案や意見・提言を行った内容については、検討状況などの進捗確認を行うとともに、引き続き、様々な関係者と連携を図りながら政策の実現に向けて取り組んでまいります。

## 「令和5年度予算 制度・政策に関する要望書」を提出

宇都宮市の令和5年度予算編成にあたり、所属会派「市民連合」としてとりまとめた特別要望および重点項目12項目、全7分野67項目にわたる要望書を12月27日に市長へ提出しました。



- <特別要望> スーパースマートシティの推進
- <重点項目> 支援を必要とする子どもへの対応強化／健康づくりと地域医療の充実・強化／共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの構築／危機への備え・対応力の強化／市民が主役のまちづくりの推進／大谷地区の観光・交流拠点化／地域産業の創造性・発展性を高める／スマート農業の推進／CNロードマップの着実な推進／誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークの構築／強固な財政基盤の確保



## 電子書籍サービスの利用登録について

宇都宮市立図書館では、令和5年3月末まで「電子書籍サービス(電子図書館)」の試験運用を実施しています。事前に利用登録が必要です。市内の5図書館(中央・東・南・上河内・河内)の窓口でお申し込み下さい。

**【対象】**宇都宮市の図書館利用カードをお持ちの方。  
(市内に在住、または通勤・通学されている方)



電子図書館



## 百人一首ゆかりの地 宇都宮

鎌倉時代の有力な御家人であった宇都宮頼綱は、鎌倉幕府から謀反の疑いをかけられてしまい、宇都宮城と民を守るため、やむを得ず出家し、名を蓮生と改め京都に移り住むことになりました。蓮生は和歌の名手で、親交があった藤原定家に自分の別荘のふすまに貼る色紙の執筆を依頼しました。この時、定家が蓮生に送った色紙に書かれた和歌が「小倉百人一首」の原形だと言われており、蓮生と定家の出会いがなければ、百人一首は誕生しなかったと言っても過言ではありません。このように、宇都宮と深い関わりのある百人一首を通して、宇都宮の歴史や文化の普及啓発に取り組んでいます。



うつのみや百人一首マスコットキャラクター みやびい

百人一首のまちづくり



## 宇都宮ライトパワー株式会社による家庭用太陽光発電からの電力買取について(再掲載)

宇都宮ライトパワー株式会社では、固定価格買取制度による買取期間が満了(卒FIT)した市内の家庭用太陽光発電からの電力買取を2022年2月から開始しています。

皆様から買い取った電力は、市有施設や今後LRTなどに供給することにより、「再生可能エネルギーの地産地消」を推進し、**宇都宮市の脱炭素化に貢献**します。

**【対象】** 卒FITした市内の家庭用太陽光発電(10kW未満)における余剰電力。

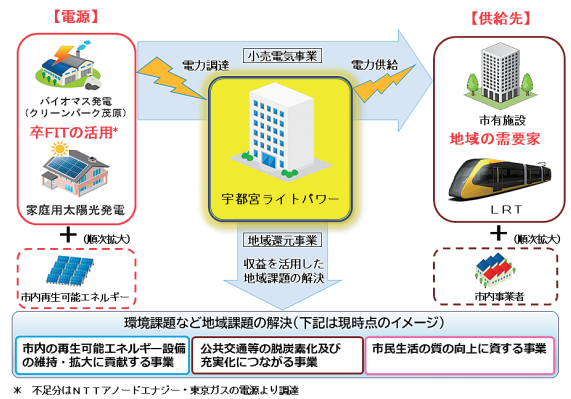
※ 今後、買取期間が満了、または既に満了して他の小売電気事業者等に売電を行っている方も申込可能。

**【買取価格】** 8.5円/kWh

**【申し込み】** 宇都宮ライトパワーのホームページにて受付中。

**【ホームページ】** <https://www.miya-lightpower.co.jp/>

### 宇都宮ライトパワー株式会社の事業スキーム



【QRコード】



## 活動実績 (2022年10月~12月)

### 10月 (Oct.)

- 11日 いちご一会とちぎ国体閉会式
- 12日 本田技研労組栃木東支部 #4対話集会
- 13日 国民民主党栃木県連 自治体議員フォーラム
- 14日 本田技研労組 専従者フォーラム、連合栃木宇河地協 議会報告会
- 15日 ジャパンカップサイクルロードレース
- 17日 本田技研労組栃木支部 安全呼びかけ
- 19日 ~20日 全国市議会議長会(長野市)
- 21日 本田技研労組栃木東支部 #5対話集会
- 22日 日産労連栃木地協 新旧地協委員会
- 25日 本田技研労組栃木支部 安全呼びかけ
- 26日 全本田労連栃木地協 #2幹事会、本田技研労組栃木東支部 新入組合員セミナー
- 27日 ~28日 中核市サミット(豊田市)
- 29日 全国自治体議員自主研究会



### 11月 (Nov.)

- 2日 全本田労連栃木地協 #3語る会
- 5日 女子ソフトボール JDリーグ(リヴェルタ応援)
- 7日 A T J 労組本社支部 語る会
- 9日 ホンダロック労組 挨拶活動
- 10日 議員説明会、本田技研労組栃木西支部 合職
- 11日 連合栃木年次大会(決起集会)
- 12日 ホンダロジスティクス労組 ボウリングレク
- 14日 A T J 労組本社支部 挨拶活動
- 15日 本田技研労組本社支部 語る会
- 16日 農業振興対策審議会、本田技研労組栃木東支部 #6対話集会
- 17日 本田技研労組栃木西支部 合職、ホンダモビリティランド労組もてぎ分会 分会委員会
- 18日 本田技研労組栃木西支部 フォローアップセミナー
- 19日 ホンダロック労組栃木支部 職場委員ゼミ
- 21日 本田技研労組本社支部 語る会
- 22日 議会運営委員会、議員説明会
- 23日 ホンダテクノフォート労組 執行委員会、自動車総連栃木地協 政策推進コンベンション
- 24日 本田技研労組栃木西支部 合職、議員説明会
- 25日 本田技研労組本社支部 語る会
- 26日 連合栃木宇河地協 年次大会(決起集会)
- 29日 議会運営委員会、A T J 労組本社支部 語る会
- 30日 本会議(12月定例議会 開会)

### 12月 (Dec.)

- 1日 八千代工業労組 挨拶活動
- 5日 全本田労連栃木地協 ユニオンセミナー
- 7日 全本田労連栃木地協 #4語る会
- 8日 ~13日 本会議(一般質問)
- 8日 ホンダ開発労組栃木分会、分会委員会
- 9日 A T J 労組 職場委員ゼミ
- 13日 全本田労連栃木地協 全体労使懇談会
- 14日 本田技研労組栃木東支部 #7対話集会
- 15日 厚生常任委員会
- 16日 議会運営委員会、テイ・エス テック労組 語る会
- 21日 ホンダテクノフォート労組 職場委員セミナー、職場委員会
- 22日 議会運営委員会、本田技研労組栃木東支部
- 23日 本会議(12月定例議会 閉会)、議員説明会、自動車総連栃木地協 #4幹事会
- 26日 全本田労連 #1地域政策推進会議
- 27日 令和5年度予算 制度・政策に関する要望書提出
- 28日 A T J 労組本社支部 挨拶活動



ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会Facebookページ

<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



最新情報  
更新中!!

宇都宮市議会ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>



宇都宮市議会Facebookページ

<https://www.facebook.com/utsunomiyashigikai/>

市民連合ホームページ  
<http://u-shimin.jp/>

